

平成6年度 市制施行40周年

ごまがわら

広報

平成6年

7.1

No.810



シンボルマーク

人口と世帯

5月31日現在 () 内は前回比、男 23,623 (+3) 女 26,183 (-8) 計 49,806 (-5) 世帯 16,896 (+1)



毎月とじこんでください。きつとお役に立ちます。

一年生の、家族大すぎシリーズ© (家族のことば 14ページ)

ふれあいと対話が築く 明るい社会

7月は「社会を明るくする運動月間」です

第44回「社会を明るくする運動」



昨年一年間で、刑法犯として検挙された少年は、十五万八千三百人。刑法犯全検挙人員の半数以上が二十歳未満の少年なのです。

十四歳～十六歳と、年齢の低い少年や、両親が揃っていない、経済的にも不自由の無い

少しですが
全国的に少年の
犯罪が減少
しています

社会を明るくする運動は、わたしたち一人ひとりが犯罪の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、地域の人が力を合わせて、犯罪の無い、明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

作年の 県内少年 非行の状況

全刑法犯（成人を含む）に占める少年の割合は六十・八パーセント。

○万引が五割
刑法犯の中の窃盗は、全体の八十六・七パーセント、そ

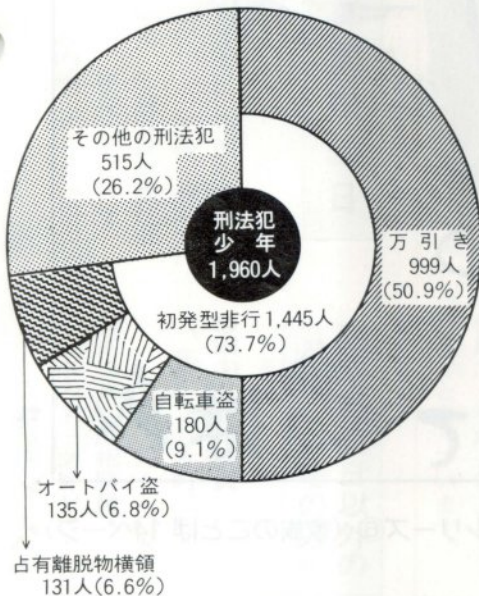
家庭の少年が多いのも、最近の特徴となっています。

のうち、少年の万引きは四十八・八パーセントとなっています。

○約半数が中学生
学職別でみると、学生、生徒が全体の八十九・七パーセント、うち中学生が半数を占めています。

少年相談センター
では、毎日、相談に
応じています。
(秘密は厳守)

☎34-2941



立ち直りは
周囲の愛情と
理解から

「五所川原市社会を明るくする運動実施委員会」では、次の日程で、「社会を明るくする運動市民集会」と「街頭パレード」を行います。

私達の、心遣いや気配りが、非行に走ってしまった少年や、罪を犯した人達の立ち直るための力になれば、と思います。

▽日時

七月八日(金) 午後二時

▽場所

市庁舎前お祭り広場



環境浄化とやさしさで 少年を非行から守りたい

七月は、「青少年を非行から守る全国強調月間」です。県生活福祉部青少年女性課（良原せつ課長）は、五月三十日、県合同庁舎で県青少年健全育成推進員の委嘱状交付式を行いました。

西北五、十五市町村の百十七人のうち、五所川原市は次の二十人の方達で、任期は二年間です。（敬称略）

- 北浦 進（みどり町三）
- 対馬 力（飯詰・福泉）
- 対馬 正行（鶴ヶ岡・川袋）
- 和島 隆志（福山・広富）
- 成田 啓子（昆沙門・中熊石）
- 藤田 妙子（みどり町六）
- 土岐 文昭（福山・広富）
- 高井 昭雄（蓮沼）
- 桜井 照子（川端町）
- 田附 憲子（寺町）
- 原 芳江（松島町七）
- 磯野 正和（敷島町）
- 沢田 武美（栄町）

- 榎崎 裕子（敷島町）
- 阿部 悦子（みどり町一）
- 島谷 せつ子（二野坪・坪実）
- 岡田 芳道（米田・八ッ橋）
- 森 二三（漆川・浅井）
- 鳴海 啓子（みどり町七）
- 片山 薫（小曲・豊里）

以上の方達は、家庭、学校、地域社会との連携を図り、健康で明るい青少年の住む街を目ざし、社会環境浄化に務めています。

あすなろ大太鼓の打ち手を募集

～虫おくりと火まつりをいっそうたのしく～

- ▷練習日 7月25日(月)から7月29日(金)まで
午後5時30分～午後7時（市立図書館前）
- ▷出演日 8月4日(木)と8月7日(日)の2日間
- ▷募集人員 15名 男女は問わないが健康で2日間出演できる方。
- ▷申し込み締め切り日及び申し込み先
平成6年7月15日(金)
市産業経済部観光物産課 ☎35-2111 内線260
- ▷経費等 ①出演料は支給しない。②ハッピーは貸与する。③足袋・草履・ショートパンツ・軍手・サラシ・豆しぼりは支給します。

「正調ねぶたばやし」講習会

～初心者の方もふるってご参加ください～

- 五所川原ねぶたばやしを普及、伝承を図ることから、笛と太鼓の基礎から仕上げまで教えます。器具は当方で用意しておりますが、笛については使い慣れたものをご持参ください。
- ▷日時と場所 7月18日(月)～7月22日(金)まで
午後7時より午後9時まで
五所川原市岩木町 産経会館 5階会議室
 - ▷部門 笛・太鼓 参加料は無料です。
 - ▷問い合わせ 五所川原市産業経済部観光物産課
（社）五所川原市観光協会事務局 ☎35-2111 内線260
- ※ なお、当日会場で受け付けしますので、直接おいでください。 主催（社）五所川原市観光協会



佐々木市長に決定通知書を伝達する
伊藤泰次五所川原郵便局長

「在宅寝たきり老人介護技術教室」が

「かんぽ健康増進支援事業」の 助成対象に決定

当市が昨年にひき続き、今年も実施を予定している「在宅寝たきり老人等介護技術教室」が、(財)簡易保険加入者協会・簡易保険福祉事業団の「平成六年度かんぽ健康増進支援事業」の助成対象事業に決定されました。

「教室」の開催案内については後日、おしらせいたします。

「見ない、
買わない、
借りない」

有害ビデオ・雑誌の
自動販売機を
なくしよう!!

市青少年問題協議会・市少年相談センター運営協議会・市少年指導委員協議会・市内小・中学校校長会・市連合PTA・地区青少年健全育成推進員協議会・地区防犯協会・五所川原警察署

津軽フラワーセンター管理棟

（曲水の館）が

「青建賞」を受賞

北限の梅林として市民に親しまれている、市内神山地区に昨年完成した「津軽フラワーセンター管理棟」（曲水の館）が、六月十三日、青森県建設技術協会（県土木部次長、奈良豊規会長）より、平成五年度「青建賞」の住宅建築部門で表彰されました。

平成五年度は、河川の改修工事や住宅建築等、県内の七



緑に映える「曲水の館」

“人権思想の普及高揚に貢献” 人権擁護委員に感謝状

市の人権擁護委員として活躍中の、船水信一氏 77（飯詰字福泉八五―三）と、原芳江氏 54（松島町七丁目五四）は六月三日、平成六年度青森県人権擁護委員連合会定時総会において、市民の人権擁護と、自由人権思想の普及高揚に努めたことにより仙台法務局長より、感謝状が贈られました。

人権擁護委員は、差別、いじめ、体罰など、人々の人権が侵害されないよう監視するとともに、侵害された場合には、速やかに救済のための措置をとることを使命とされており、現在日本全国に一万三千余の委員が配置されています。

善意の花かこ

◎市へ

○日本たばこ産業(株)弘前営業所(佐藤祐三所長) 〓喫煙マナ
ー向上月間(六月)、スモーカークリーンキャンペーンとして、大型スタンド灰皿五基。

○東北電力(株)五所川原営業所(藤田亮平所長) 〓自動点滅器四十基。

◎教育振興会へ

○小田桐利信さん(野里字野岸三二一) 〓十万円。

◎美術館建設促進期成会へ

○小林千代喜さん(みどり町一―二) 〓一万円。
○市役所職員〇B会(岩田秀雄会長) 〓十万円。

◎社会福祉へ

○神山婦人会日赤奉仕団(松野節子団長) 〓三万円。
○木村幸次郎さん(田町二二―一) 〓十万円。

俳句

津軽鉄道 水車吟社

シクラメン空の青さに焰上げ
内山 涛村

精いっぱい咲いて悔なしシク
ラメン 対馬 暉子

一人居や迷い花弁に慰さむる
三和 千哥

シクラメン花たけなわに縫い
疲れ 大屋久美子

戦なき桜吹雪や忠魂碑
高橋 鉄輪

シクラメン入り日の窓に影置
けり 工藤 暁村

シクラメン沈むかげろう恋の
ごと 小野 雪村

シクラメン咲き続ければ忘れ
らる 工藤 仙峯

母の部屋飯台の上シクラメン
敦賀 栢村

留守の家出窓にひっそりかが
り花草 坂田 雑人

燃ゆる炎は燃やし続けよシク
ラメン 三和 篁村

訪問 ほのほの町内

「今年もたのしくいきますよ」

平和町町内会婦人部

平和町から菊ヶ丘水郷公園へ続く歩道には、桜、ナナカマド、イチヨウなどの木々が、涼

しげな蔭を落としています。この木々の間に、今年の五月、約百メートルにわたって町内会（会長原田康さん）では赤く燃えるサルビアや、色とりどりのインパ



日曜日、約100人の会員が汗を流しました



児童会代表の鹿内君に雑巾を贈る工藤さん

ーチエンスなど、千本の花を植えました。六月には、町内に所在する南小学校に、婦人部のみなさんが、約五百枚の手づくり雑巾をプレゼント。

「二年前にできたきれいな学校ですので、子供達がきれいな雑巾で、校舎をきれいに守ってほしいと思います」と婦人部会長の工藤えつ子さん。

今年は七十歳以上のお年寄りに、婦人部手づくりの昼食をごちそうしたり、夏には、家庭の押し入れの中に眠っている、贈答用などの不用品の、チャリティーバザーを開くなど、忙しくも楽しい行事がいっぱい、とのことでした。

緑と私

②4

「ルピナス」
立藤（昇藤）



成田ケイ子さん
(雑田)

一昨年、鉢植えのものを買って地植えにしたら、今年は見ごとに大きく咲きました。普通、タチフジと呼んでいるんですが、ルピナスというのだそうですね。勢があつて、初夏の空に、スーッと伸びたところがいいですね。淡いオレンジ色があまりきれいなので、昨日、孫（小学三年生）の学校に「と持たせたら、先生も、友達も、きれいだって、喜んでいたそうですよ。花っていいですね。」



ルピナス（立藤）

市誘致企業

日立東部セミコンダクタ(株)津軽工場

マイコンの生産拠点に決定!

日立東部セミコンダクタ(株)
(本社埼玉県入間郡、山本雅
幸社長、資本金四億円)は、
六月十三日市誘致企業である
同社津軽工場(梅沢正春工場

長)で、七年度からマルチメ
ディアの頭脳に相当するSH
マイコン(SHはスーパー日立
の略)を生産すると発表しま
した。



今年度に百億円
を投資して生産ラ
インを確立し、八
年度には月産百万
個を生産する計画
で、四工場で年間
一千億円を見込ん
でおり、同工場は、
同社SHマイコン
事業の中核生産拠
点となります。

能に限界があることから、同
社では性能がよく低価格のマ
イコンが必要となり、日立独
自のSHマイコンを開発しま
した。

市庁舎内では、佐々木市長
同席のもと記者会見した同社
山本社長、日立製作所半導体
事業部萩原隆且室長らは、津
軽工場を生産拠点とした理由
について「同工場は半導体の
生産技術力が高く、スペース
の確保が容易にできるので投
資を決めたもので、中核生産
拠点とすることにより少しく
も地域経済発展へ貢献できれ
ば」と述べました。

佐々木市長は「今回の発表
により当市は世界へ向けてマ
ルチメディアの頭脳の発信地
となり、まさに小さな世界都
市五所川原となるもので、産
業構造の高度化と雇用拡大等
に強く期待している」とお礼
を述べました。

森のみどりで心ゆたかに

「市民植樹祭」

六月十二日、市営毘沙門牧
場で「市民植樹祭」が行われ
ました。

植樹祭には、家族づれの市
民をはじめ、長橋小学校、東
小学校の緑の少年団、関係者
など百五十人が参加し、赤花
ヤマボウシ三十二本、夏ツバ
キ二十五本、ツツジ六十本を
緑豊かなふるさとづくりに願

みんなで見どりゆたかな
自然の大地を育てよう



いを込めて、一本一本ていね
いに植え付けました。

今年は、二組の新婚さんが
結婚記念の赤花ヤマボウシを
植樹しました。

また、参加者全員に記念の
夏ツバキの苗木が贈られ、晴
れわたった青空の下、さわや
かな一日を過ごしました。



写真右より

小田桐和彦さん・美穂さん

(沖飯詰・男鹿)

太田秀樹さん・律子さん

(松野木・福泉)

五所川原の林業と森林鉄道

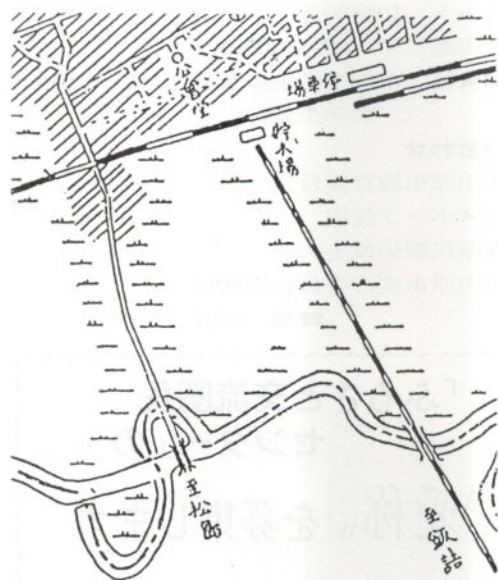
近・現代部会 脇野 博

五所川原市に入ると、丘陵地帯に連なるりんご園と見渡す限りに広がる水田が、まず目にとびこんでくる。この風景を目にした誰もが、米とりんごが五所川原市の特産物であることを十分に納得するであろう。

ところで、りんご園のある丘陵地帯の向こうに目をむけてみると、緑濃き山が連なっている。この五所川原市東部の山々こそ、江戸時代以来津軽ヒバで知られ、現在は国有林になっている美林地帯である。五所川原は、江戸時代からの材木の産地でもあった。津軽藩は、米とともに材木生産にも力を注ぎ、現在の五所川原市飯詰の山からも盛んに材木を伐り出していた。当時の材木関係の史料には、十和田沢、坪毛沢などの伐採地がでてくる。明治時代になっ

て、津軽の美林地帯は国有林化され、国が材木の伐り出し事業を行うようになった。富国強兵のかけ声のもとに、材木増産も国家的課題となり、その課題に因應るべく、津軽ではいち早く森林鉄道が敷設され、林業の近代化が進められていった。

林業の大きな変化のなかで、五所川原の林業はどのような運命をたどることになったのであろうか。津軽半島に森林鉄道ができるまでは、十三湖、日本海沿岸、陸奥湾沿岸へと河川を利用して運ばれていた半島内の材木は、森林鉄道によって青森野木場を集められることになった。材木を運ぶルートは大きく変わったので



昭和10年五所川原町勢一覽

あるが、森林鉄道による輸送力強化により、伐り出す材木量は飛躍的に増えていった。ところが、完成した津軽森林鉄道網の路線図を見ると、路線は小田川流域（現在の金木町）までであり、五所川原市飯詰の山々は、森林鉄道網に直接組み込まれなかったのである。五所川原の林業は衰退したのか否か。

今筆者は、そのことを調べている最中であるが、現在手にしている二つの資料から、少しばかり考えてみることにしたい。二つの資料とは、①大正六年「五所川原町統計一覽表」、②昭和十年「五所川原町勢一覽」である。この資料①と②によると、当時の五所川原町の製材業の生産額は次のようであった。

大正六年	八、八〇四円
昭和十年	一三二、九〇〇円

生産額は、十八年間に実に二十六倍にも増えている。また、大正六年に一カ所であった製材所は五カ所に増え、この十八年間に製材業は大きく

発展したのであった。

それでは、この製材業発展の原動力はなんであったのだろうか。そのヒントが、資料①と②に掲載されている五所川原町図の五所川原駅周辺部に隠されている。昭和十年の図には、大正六年にはなかった森林鉄道と野木場が駅の東側に描かれているのである。この森林鉄道が飯詰方面へ延びていたことは図からわかるが、いつ敷設され、どのような路線であったのかという詳しいことはわからない。しかしながら、大正六年以降に飯詰方面へ延びる森林鉄道が敷設され、この鉄道によって飯詰の山々から多くの材木が運びこまれ、それによって製材業が盛んになったと考えられないであらうか。もしそうであるならば、当時の五所川原の林業にとって、森林鉄道はまさに文明の利器であった。森林鉄道が近代の五所川原の林業を考える際に、キーポイントになることだけは確かであらう。

誘致企業市民見学会 参加者募集!

- ▷ 期日 7月18日(月) 9時30分～15時
▷ 集合場所及び時間 市役所正面玄関前
9時15分(時間厳守)
▷ 対象者 一般市民(年齢性別問いません)
▷ 定員 28名(定員になり次第締め切ります)
▷ 参加費 無料
▷ 見学先(予定) (株)ホクエツ五所川原工場
森羽紙業(株)
津軽東芝音響(株)
青森ファッション(株)
協伸工業(株)五所川原工場
(株)津軽エノモト
(株)エムス
▷ 申し込み先 市産業経済部商工振興課
☎35-2111 内線259
(小田桐、平山まで)

※昼食は、事務局で準備いたします。

第2回 青森県民駅伝大会 五所川原市代表選考会

＝あなたの健脚を
県民駅伝大会に＝

- ▷ 期日 平成6年7月31日(日)
▷ 会場 五所川原商業高校グラウンド
▷ 選考会
受付 9時00分～10時00分
スタート 10時30分～
選考距離 すべて 3,000m
▷ 参加資格 市内中学生男女及び一般(高校生・大学生含む)
▷ 問い合わせ
五所川原市教育委員会
生涯スポーツ課内
青森県民駅伝競走大会
五所川原市実行委員会事務局
☎33-1621

「ふるさと交流圏民 センター」の 「愛称」を募集します

現在建設が進められている「ふるさと交流圏民センター」は、八月に完成し、九月には施設を一般に開放し、十月一日をもってオープンすることになりました。この施設の愛称を一般から募集します。皆さんに長く親しまれる愛称を、奮ってご応募ください。

応募方法 官製ハガキに、愛称と簡単な説明のほか、住所、氏名、性別、年齢、職業、電話番号を記入。

決定方法 選考委員会で決定し、決定した名称の応募者が多数のときは、抽選とします。先着二百名様に記念品を贈呈し、採用者には賞状と副賞を贈呈。

応募締め切り 八月十九日(金)
(当日消印有効)

問い合わせ 〒037 五所川原市
市字岩木町一二番地 五所川原市役所内 ふるさと交流圏民センター
| 事務組合 ☎三五・二一一一番
内線三五九

女子部の井戸(代官所の井戸)

ご存知でしょうか

—女子部の井戸復興にご協力を—

今から三百余年前、今の川端町に代官所ができた時掘られたのが、この井戸です。

その後明治十三年に代官所の後地に五所川原小学校が建てられ、明治四十二年に五所川原女子尋常高等小学校となり、「女子部の井戸」として、昭和二年に水道ができるまで多くの市民の生命の水として

親しまれてきました。質、量ともに優れていたことから、この井戸は昭和四十年頃まで利用されてきました。

利用されてきました。質、量ともに優れていたことから、この井戸は昭和四十年頃まで利用されてきました。

五所川原商工会議所青年部(山口孝夫会長)では、歴史的な役割を果たしてきたこの井戸を、形として残し、市民の心ふるさと場にしたい、と、外観を復興することにな

市内の各商店や金融機関、飲食店などに復興募金箱を設置しますので、ご協力をお願いします。

※詳しいことの間い合わせ
五所川原商工会議所青年部
(☎三五・二一一)

市内の各商店や金融機関、飲食店などに復興募金箱を設置しますので、ご協力をお願いします。

※詳しいことの間い合わせ
五所川原商工会議所青年部
(☎三五・二一一)

市内の各商店や金融機関、飲食店などに復興募金箱を設置しますので、ご協力をお願いします。

能力開発セミナー（7月分）ポリテクカレッジ青森

№	コース名	開 講 日 時
1	オペアンプ回路Ⅰ	7月4日(月)～7月8日(金) 17:30～20:30
2	マイコン制御の応用知識	7月4日(月)～7月8日(金) 18:00～21:00
3	パソコン画像通信	7月4日(月)～7月8日(金) 18:00～21:00
4	空気圧技術	7月11日(月)～7月13日(水) 10:00～16:00
5	画像処理技術	7月11日(月)～7月15日(金) 9:00～12:00
6	機械製図Ⅰ	7月11日(月)～7月15日(金) 9:30～16:00
7	放射線測定の基本	7月11日(月)～7月15日(金) 13:00～16:00
8	TurboCプログラミングⅡ	7月11日(月)～7月15日(金) 18:00～21:00
9	メカトロニクス技術Ⅲ	7月11日(月)～7月15日(金) 18:00～21:00
10	CADⅠ	7月13日(水)～7月15日(金) 10:00～16:00
11	パソコンによるワープロ入門	7月18日(月)～7月20日(水) 10:00～16:00
12	極微弱光測定	7月18日(月)～7月22日(金) 13:00～16:00
13	マイコン制御のプログラム	7月18日(月)～7月22日(金) 18:00～21:00
14	ロータス1-2-3による統計計算	7月18日(月)～7月22日(金) 18:00～21:00
15	光測定技術	7月18日(月)～7月22日(金) 18:00～21:00
16	オブジェクト指向の概念	7月19日(火)～7月21日(木) 13:00～17:00
17	メカトロニクスのためのモータ制御回路	7月25日(月)～7月27日(水) 9:00～17:00
18	UNIXの基礎	7月25日(月)～7月27日(水) 9:00～16:00
19	CADⅡ	7月25日(月)～7月29日(金) 9:30～16:00
20	TurboCプログラミングⅢ	7月25日(月)～7月29日(金) 18:00～21:00
21	高速フーリエ変換の原理と応用	7月26日(火)～7月28日(木) 9:00～16:00
22	光導波路の基礎	7月27日(水)～7月29日(金) 9:00～16:00
23	インターネットワーク技術	7月27日(水)～7月29日(金) 9:00～17:00

▶ **受講資格** 学歴、年齢、性別は問いません。

▶ **受講料** 各コースとも、2,000円。

▶ **問い合わせ・申し込み**

(青森職業能力開発短期大学校)

開発援助課 ☎(0173) 37-3201

(定員に達し次第締め切ります。)

* 無料法律相談へ どうぞ*

◇ **日時** 7月23日(土) 午後1時～4時

◇ **場所** 市役所市民相談室

◇ **内容** 身上のいっさいの悩みごと
(中林裕雄弁護士が相談に応じます)

◇ **問い合わせと申し込みは**
市役所民生福祉部総合サービス課
☎35-2111 (内線281・282)

学校の体育施設を開放!

生涯スポーツを促進するため一般市民
を対象に学校体育施設を開放します。

▷ **開放施設(体育館)** 五所川原小学校・南小学校・中央小学校・五所川原第一中学校・五所川原第三中学校

▷ **開放期間** 平成6年6月13日～平成6年12月24日まで

▷ **開放時間** 午後6時～9時まで

▷ **利用申し込み** 5名以上のグループ、団体、クラブ等とし原則としてスポーツ損害保険に加入済の方
※事前に下記の所まで連絡してください。

五所川原市栄町20-1 市民体育館内
教育委員会 生涯スポーツ課 ☎33-1621

生活講座受講生募集!

働く婦人の家

①茶道(煎茶)教室(7回講座)

～方円流茶道入門から～

日時 7月18日～9月5日(毎週月曜日)
午後6時30分～8時30分

場所 働く婦人の家 第2講習室

講師 小野ゆき 募集人数 15名

②お弁当づくり教室(単発講座)

～夏のおでかけ用お弁当を作ってみませんか～

日時 7月26日(火) 午前の部 10時～12時
午後の部 6時30分～8時30分

場所 働く婦人の家調理室 講師 三森敬子

持参するもの お弁当(容器)、エプロン、三角巾、メモ用具、材料費 500円前後

※①、②とも共通要点

対象者 市内に住所又は勤務先を有する女性

受講料 無料(但し材料費は各自負担願います)

締め切り 定員になり次第締め切らせていただきます

申し込みと問い合わせ 働く婦人の家 ☎35-8898

五所川原商業フォーラム開催!

～商業による魅力ある街づくりを考える～
市民のみなさん、どうぞご参加ください。

日時 平成6年7月12日(火) 午後3時～5時

場所 市内布屋町 ホテルサンルート五所川原2階

形式 パネルディスカッション

パネラー・五所川原市都市建設部長 鈴木康男

・五所川原商工会議所専務理事 藤田治一

・五所川原市商店街振興組合連合会副会長 斎藤英明

・五所川原街づくり(株)副社長 葛西英機

・(株)中三経営企画室長 向中野光秀

コーディネーター

・五所川原商工会議所青年部経営研究委員長 山崎淳一

参加費 無料

主催 五所川原商工会議所青年部

(主管・経営研究委員会)

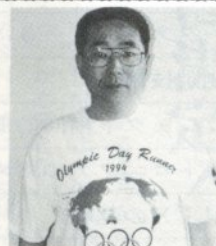
後援 五所川原市、五所川原商工会議所

申し込み先 青年部事務局(五所川原商工会議所総務課 ☎35-2121)

あなたもオリンピック選手と走ってみませんか

市制施行40周年記念

'94オリンピックデーラン 五所川原大会



参加者全員に
写真と同じTシャツ
をプレゼントします。

オリンピックデー(6月23日)を記念して多数のオリンピック選手があなたと一緒に走ります。ふるって、ご参加ください。

▷期日 平成6年7月23日(土)

(1)集合 9:00～ (2)受付 10:00～10:30
(3)開会式 10:35～10:50 (4)スタート 11:00～
(5)サイン会 11:40～12:30

▷会場 北斗運動広場ジョギングコース(雨天の場合は五所川原市民体育館)

▷種目 タイムを競わない 3km・6km(但し小学生は3kmのみの参加とします)

▷参加者 (1)ゲスト 中央及び地元のオリンピック出場経験者 (2)一般 県内に在住する小学生以上の健康な方

▷参加者数 定員1,000名(先着順)

▷参加料 小・中・高校生500円 一般1,000円

▷参加申し込み・問い合わせ先

(1)個人申し込み 所定の用紙に記入の上、

7月4日(月)まで

(2)団体申し込み 事務局が定める様式により、団体長名をもって7月4日(月)まで

五所川原市字栄町20-1 ☎33-1621

五所川原市教育委員会 生涯スポーツ課内
'94 オリンピックデーラン実行委員会事務局

▷参加賞 (1)オリンピックデーランTシャツ(Sサイズ及びフリーサイズ)

(2)国際オリンピック委員会サマランチ会長署名入り参加証明書

▷傷害保険 主催者にて参加者全員分加入する。

▷その他

(1)各自で健康診断を受けて大会に参加してください。行事開催中の事故については応急処置と主催者が加入する傷害保険内での補償とします。

(2)当日は指定のオリンピックデーランTシャツを着用してください。

(3)小雨決行

(4)大会前日「7月22日(金)17:30～19:30」五所川原市内においてゲストによる講演会を開催します。

主催/財日本オリンピック委員会・国際オリンピック委員会・財青森県体育協会・財五所川原市体育協会・青森県陸上競技協会・ATV青森テレビ

富士見団地 市営住宅入居者募集!

募集戸数 第一種 5戸

団地	所在地	種別	構造	住宅規模	床面積	家賃	敷金
富士見	五所川原市 字蓮沼14	一種	中層 4階建	2~4F 6帖間・6帖間・5帖間・ LDK (約18.70㎡)	77.92㎡	35,000	3ヵ月分

◎入居資格

- ▷市内に住所又は勤務場所を有する方。事情にある方) であること。
- ▷現に同居し、又は同居しようとする親族(婚約の成立している方、又は婚姻関係と同様の事情にある方) であること。
- ▷次に掲げる収入基準の該当者であること。

種別	収入基準 (月額)	扶養親族				
		1人	2人	3人	4人	5人
第一種	115,000以上 198,000以下	4,027,999	4,463,999	4,903,999	5,339,999	5,779,999

◎申し込み手続き及び書類について

- (1) 入居申し込み書(建築住宅課にあります。)
- (2) 所得に関する証明書(前年度の源泉徴収票か市町村税務課発行の所得証明書を添付すること。)
- (3) 住民票の謄本又は抄本(婚約中の人は双方の住民票。)
- (4) 婚姻の予約者については婚約証明書(建築住宅課にあります。)

◎申し込み先及び問い合わせ 建築住宅課

(3階)内線242(書類は申し込み者が持参のこと)

◎申し込み期間

平成6年8月1日~8月15日まで

◎入居予定日

平成6年10月1日

※今回の募集は平成6年8月31日完成予定の(㈬9号、10号棟)分ですが次に整備する千鳥住宅団地の建替事業と調整をはかるため、募集戸数が少なくなっています。尚、平成7年2月上旬、次に完成する㈬13号棟分の第一種住宅20戸について再度募集いたします。

「200ボルトの電気機器」を使った料理教室

▷日時

- (1) 「Aコース」
8月3日(水)、9月7日(水)、10月5日(水)
 - (2) 「Bコース」
8月4日(木)、9月8日(木)、10月6日(木)
- いずれも10時~13時、どちらのコースもメニューは同じです。

▷会場 東北電力(株)五所川原営業所 2階 電化教室(五所川原市田町113-1)

▷講師 (株)電力ライフ・クリエイト青森営業所のライフ・クリエーター。

▷募集人員 両コースとも15名、合計30名。
(初めて参加される方を優先)

▷教材費 1,500円(3回分)

▷申し込み方法 7月15日(金)までに、どちらかのコースを電話でお申し込みください。

▷申し込み先 お客さまサービス課 ☎35-2151
内線 335へお願いします。

津軽「金山焼」

夏の陶器祭を開催します

▽とき 七月九日(土) 午後六時より前夜祭
七月十日(日) 午前十時より陶器祭

▽ところ 津軽金山焼松風窯(市内金山字千代鶴)

▽イベント 前夜祭(入場無料) ①パーベキューパーティ ②山上進コンサート

③キャンプファイヤー
陶器祭(入場無料) ①登り窯々出し ②陶芸教室 ③金山焼陶芸サークル「小窯の会」発表展示会 ④遠州流青年部野点ならびに花展 ⑤屋台

▽問い合わせ 津軽金山焼松風窯 ☎二九・三三五〇

献血

※献血していただいた方に生化学的検査サービス

献血をしてくださった方全員に、肝臓、腎臓等の内臓機能の働きを調べる血液検査を行い、後日結果をお知らせします。

期日	時 間	場 所
7 月 14 日 (木)	午前9時00分から 10時30分まで	五所川原市農協三好支所前 (赤十字奉仕団三好分団協賛)
	午前10時30分から 11時30分まで	大川菓子店前(藻川) (赤十字奉仕団三好分団協賛)
	午後12時30分から 2時30分まで	東北電力(株) 五所川原営業所前
	午後3時00分から 4時00分まで	特別養護老人ホーム 青山荘前

市民講座

「クオリティー・オブ・ライフ」 (Quality of life)

- ▷講師 中村登喜雄先生
(中村整形外科病院院長)
- ▷テーマ クオリティー・オブ・ライフ
—患者の生活や人生の質的な面に重点をおいた医療の在り方について—
- ▷日時 7月13日(水) 午後1時～2時
- ▷場所 市中央公民館大ホール
- ▷対象 一般市民
(誰でも気軽に参加してください)
- ▷問い合わせ 市中央公民館 ☎35-6056

「かんたん！健康レストラン」 受講者募集

あつさで食欲がおちているあなた、“スタミナメモリ”夏バテをふきとばす料理をつくってみませんか。

▶テーマ 夏バテに勝つ食事

対象地区	開催月日	開催場所	締め切り
毘沙門	7月15日 (金)	毘沙門・長富 コミュニティ センター	7月8日 (金)

- ▶時間 午前9時30分～午後1時
- ▶料金 無料です
- ▶持参する物 みそ汁(おわん半分位の量を汁だけ持参ください)、健康手帳(お持ちの方)おにぎり、エプロン、筆記用具
- ▶申し込み先 地区の保健協力員へ

青森県女性問題地域セミナー (西北五地区)

趣旨 「男女共同参加型社会」実現のために—

主催 青森県 共催 五所川原市

日時 平成6年7月26日(火)

午後1時～3時30分

場所 五所川原市働く婦人の家(市内新町33-1)

内容 (1)「女性問題をめぐる最近の情勢」
(青少年女性課長)

(2) 講演

- 参加者 (1) 参加者数は、100名程度とする。
(2) 地域の女性団体や地域活動のグループ、市町村女性行政関係者、地域の産業・商工業等関係者、地域住民(男女問わず)

参加申し込み 総合サービス課(内線282)

問い合わせ先 青森県青少年女性課

青森市長島1-1-1 ☎0177-22-1111(内線2216)

私達の生活排水で 川や湖が汚れています

◎川や湖や海の水をきれいにするために私たちにできること。

◎流しのなかに細かい目の三角かごなどを置いて、調理くずや食べ残しなどを流さないようにしましょう。



◎油はそのまま流さないで、新聞紙などにすいこませてごみとして出します。



◎調理くずや食べ残しは、土に埋めると自然に分解されます。そのあと肥料としても使えます。米のとぎ汁なども肥料となります。



◎洗剤は、量をはかって使いすぎないようにしましょう。

◎三角コーナー等に廃ストッキングを使用することで有機物の除去ができます。



7月文月 るみ つき
お知らせ
 市役所 ☎35-2111

身も心も さっぱりする **健康相談室へどうぞ**

- ▷ **対象** 五所川原にお住まいの方で、ご自身及び家族の身体ぐあいの事で心配されている方
- ▷ **内容** 血圧相談、病気の相談、心の相談
健康についての話し
- ▷ **料金** 無 料
- ▷ **持参するもの** 健康手帳（お持ちの方）
保健婦が相談に応じます

開催場所	開催月日	開催時間	はなしのテーマと時間
森の家 (若葉)	7月10日 (日)	10:00~ 12:00	あなたの大切な人が ガンといわれたら (10:00~10:30)
十川町集会所	7月13日 (水)	13:30~ 15:00	呼吸法で もっと健康に! (13:30~14:00)
富士見 コミュニティ センター	7月14日 (木)	10:30~ 12:00	乳がんの自己検査を やってみましょう (10:00~10:30)
福 社 会 館	7月18日 (月)	10:00~ 12:00	あなたの大切な人が ガンといわれたら (10:00~10:30)
コミュニティ センター敷島	7月18日 (月)	13:00~ 15:00	貧血ぎみのあなたも少 しの工夫で夏をのりき る!(14:30~15:00)
共栄集会所	7月18日 (月)	11:00~ 12:30	きつとMサイズが きれる♪ (12:00~12:30)
松 島 会 館	7月20日 (水)	10:00~ 11:30	寝たきりになっても 困らないために (11:10~11:30)
コミュニティ センター栄	7月21日 (木)	子供の相談 (10:00~12:00) 成人病の相談 (13:00~14:00)	
沖飯詰集会所	7月22日 (金)	10:30~ 12:00	貧血ぎみのあなたも少 しの工夫で夏をのりき る!(11:30~12:00)
下岩崎公民館	7月22日 (金)	13:00~ 14:30	おしっこの話、尿検査 (14:10~14:30)

みんなの健康教室

- ▷ **日時** 7月22日(金) 午後1時
- ▷ **場所** 市保健センター
- ▷ **講師** 中村 登喜雄 先生
(中村整形外科病院長)
- ▷ **テーマ** インフォームド・コンセント
(とくに津軽の場合)
- ▷ **主催** 北五医師会・市保健協議会

のびのび **赤ちゃん**・満1歳



あかり
米田朱里ちゃん (広田・榊森)

母・晴美さん 10ヵ月頃から歩き始めました。人見知りもしませんし、なんでもよく食べて、とても元気です。健康でやさしい人になってほしいですね。

無料巡回診療

医療機関の遠い地区に医師が出向いて、皆さんの健康チェックをいたします。

北五医師会のご協力により、下記の日程で巡回診療を行いますので、どなたでもお気軽においでください。

- ▷ **診療時間** 午後1時~2時まで
- ▷ **診療内容** 医師の診察、血圧測定、尿検査、保健指導他
- ▷ **持ってくる物** 健康手帳

実施月日	診療会場	担当医師名
7月20日(水)	中泉公民館	対馬昭幸先生
7月21日(木)	共栄集会所	三上光次先生
7月22日(金)	前田野目公民館	兼平 亘先生

交通安全は家庭から

交通事故概況 (平成6年
6月20日現在)

五所川原市交通安全対策協議会

	県 内	五所川原市管内
発生	3,478 (+127)	169 (+17)
死者	52 (-12)	3 (0)
傷者	4,364 (+286)	200 (+24)

()内は前年対比。

見てるだろう 止まるだろう 人に頼るな自分の安全

「失われた五所川原」に関する資料を展示します

市立図書館

五所川原市出身、山本和夫氏の「失われた五所川原」お読みになりましたでしょうか。

図書館では、七月二日からはじまる「花菖蒲せせらぎまつり」の期間中、「失われた五所川原を求めて」のタイトルにより、当時の資料を展示します。



表紙 「みんなでごはん」

絵・五所川原小学校二年二組

白岩 幸子ちゃん

(新宮町)

幸子ちゃん 「お母さんが作ってくれるお料理、とってもおいしい！ねこもみんなと一緒にごはんを食べるの。」

お母さん 「絵を書いたり、折り紙で色々なものを作ったりするのが好きな子なんです。よ。これからも、明るく、思いやりのある人になってほしいですネ。」

展示期間

七月二日(土)

七月十日(日)

五所川原市立図書館

(栄町一一九)

☎三三四一四三三四

行政についての相談は

行政相談委員に——。

行政相談委員は、毎日の暮らしの中で、行政の行う仕事、例えば、税金、登記、年金、福祉などについて、不明な点、納得のいかないことなど、苦情や要望などがあつた時、皆さんの相談に応じます。すべ

て無料で、相談方法は、口頭、電話、手紙など、いづれでも結構です。

相談内容は秘密を厳守しますので、安心して相談してください。



澤田長一郎氏

市内一ツ谷の澤田長一郎氏(六十二歳)は、六月一日付で、総務庁より、行政相談委員に委嘱されました。

任期は、平成七年三月三十一日までとなっています。

定例相談日

定例相談日以外の日は、自宅の方へ

毎週木曜日 午前十時～

午後三時まで

連絡先 市役所民生福祉部

総合サービス課

(内線二八一・二八二)

◎田中文雄相談員

(市内字岩木町二四)

☎三三四一三〇九五

◎澤田長一郎相談員

(市内字一ツ谷七六一五)

☎三三四一二五三一